

地上型長距離レーザスキャナ RIEGL VZ-2000i

地上型レーザスキャナーとは

スキャナから照射されたレーザによって、対象物の空間位置情報(地形・地物の情報)を三次元で取得する計測方法。従来の「単点」の測量ではなく、ごく短時間に大量かつ「面」的な「3次元空間の点群座標」を取得する計測技術であり、調査・測量から設計・施工・維持管理までのあらゆるプロセスで生産性の向上を図れる有効な機器と言えます。

■特徴

◇長距離測定及び短時間観測

VZ-2000iでは、長距離測定が可能です。反射率の高い白い建物なら約2,500mの距離を観測することが可能となります。また、最大50万点/秒の高速データ収集が可能であり、1箇所当りの観測時間は約40秒と短時間での作業となります。

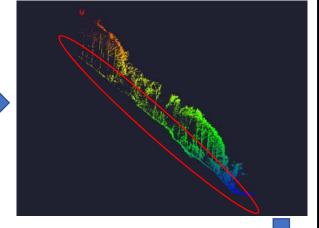


■計測事例

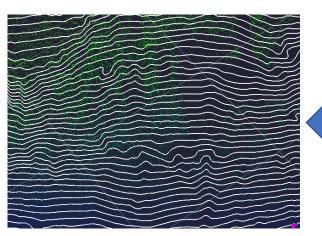
◎現地測量(山林) 目視できない地表面も計測可能



目視では地表面が見えない山林においても地表面の計測が可能



計測の結果、地表面のデータを 取得できている(赤枠内)



フィルタリング後のDEMから等高 線を自動作図



フィルタリングにより樹木を除去 (赤枠内)し、DEMを作成

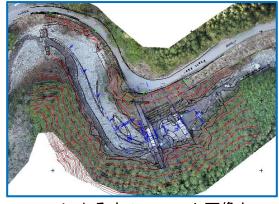
◎現地測量(河川砂防) 迅速に平面圏作成(現場作業の省力化)



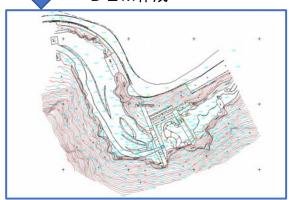
地上型レーザスキャナで計測 した点群データ



フィルタリング作業により DEM作成



UAVによるオルソフォト画像と 平面図を合成



DEMから平面図を作成、等高線 は自動作図

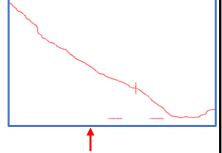
◎災害測量 危険で人が立入できない箇所も安全にデータ取得



山腹崩壊による災害測量 (UAVによる写真撮影)



地上型レーザスキャナで計測



- DEMデータを使用し て線形決定した後、縦 横断図を作成

お問い合わせ





株式会社フジタ建設コンサルタント

本社●〒771-0204

徳島県板野郡北島町鯛浜字原87-1

TEL: 088-698-2155 FAX: 088-698-2666

mail: soumu@fujitacc.co.jp

HP: http://www.fujitacc.co.jp/